

平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

2 項 環境衛生費

東部総合事務所生活環境局（電話：0857-20-3670）

4 目 環境保全費 <地方機関計上予算>

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 「よみがえれ、豊かで遊べるきれいな湖山池」推進事業	665	0	665				665	
トータルコスト	3,085千円（前年度 0千円）[正職員：0.3人]							
主な業務内容	関係市・住民等との調整、湖山池の水質浄化、利活用の推進・実践							
工 程 表 の 政 策 目 標（指 標）	住民等と連携した環境学習・活動の強化（環境教育・学習等の充実（年間20回開催））							
事業内容の説明								
1 事業の目的・概要								
鳥取市、地域住民等と今後の中・長期的な協働、次世代育成の取り組みの契機となる事業を実践し、湖山池の水質浄化・利活用の推進を目指す。								
2 主な事業内容								
(1) 湖山池こどもロカリンピックの実施（436千円）								
湖山池の周辺学校を対象に、行政・地域・研究機関それぞれの活動の紹介を行うとともに、水質調査・ろ過実験を実施し、湖山池の水質浄化・利活用に関する意識の高揚を図る。								
(2) みんなで湖山池を考える会（仮称）の開催（118.5千円）								
湖山池に関心を持つ地域住民や鳥取大学・鳥取湖陵高校等、湖山池に関する取り組みを行っている関係機関との意見交換や、先進事例の勉強会を開催し、協働による水質浄化・利活用の母体となる組織等の連携を図る。								
(3) みんなでやろう湖山池リフレッシュ事業の実践（110.5千円）								
(2) 等で検討した水質浄化・利活用に係る活動を、鳥取市、地域住民等と協働して実践し、一層の意識啓発、活動の裾野の拡大を図る。								
3 これまでの取組状況、改善点								
(現状)								
<ul style="list-style-type: none"> 県内3大湖沼においては水質改善のための計画が各々策定され、事業場排水の監視や補助事業等を実施しているが、意識啓発や環境教育は東郷池・中海と比べ湖山池では低調。当局における近年の環境教育の実施状況も水質に関するもの以外も含めて平成19年度：1回、平成20年度：2回、平成21年度（10月末現在）：2回と低調。 周辺住民からは、現状で行われている事業の目的・効果が伝わってこない、活動意欲のある者にとっては意見交換の場が足りないとの意見。また今、地域で行われている活動にもっと積極的に行政が携わって欲しいとの意見もあり、地域と行政が協働する機会が求められている。 								
(改善点)								
<ul style="list-style-type: none"> 湖山池周辺小学校を対象に、具体的なプログラムを提案することにより教育現場の負担を軽減しつつ、環境教育の機運拡大を図る。 湖山池を守る会と市との意見交換会等、既存の機会を活用しつつ、より参加対象を拡大し水質浄化を目指す。 湖山池の利活用の機運を高めるとともに、活動のレベルアップを促す。 								